

令和5年度さくら市市民活動助成金交付決定団体一覧

No.	申請部門	団体名	事業の名称	交付決定額(円)	事業の概要
1	地域コミュニティ部門	河戸地域の歴史を伝える会	河戸地域コミュニティ醸成・歴史継承事業	250,000	旧河戸小学校校区が廃校となって以降、河戸地域の4行政区のつながりが薄くなり、地域の活力が低下しつつある。また、地域の歴史についても次第に忘れ去られていて、地域に対する愛着も薄れている。そのため、地域の歴史を改めて確認し、次世代へ継承するとともに地域としての連帯感を高め、コミュニティの更なる醸成をはかるため、歴史パンフレットの作成配布、地域の歴史を巡る歴史探訪と歴史講座等を開催する。
2	いきいきまちづくり部門	みつばちプロジェクト	みつばちプロジェクト	300,000	乳幼児及び児童その保護者並びに高齢者を含むすべての生涯学習を必要とする人々に対して、主に遊びを通した親子参加型による子育て支援サービスを提供するとともに、乳幼児期の遊びを応用した高齢者認知症予防活動などの事業を行い、誰一人取り残さない社会の実現を目指した地域連携と、福祉活動全般の発展に寄与することを目的とする。
3	いきいきまちづくり部門	山の音楽団	地域部活動「山の吹奏楽2023」地域部活動として吹奏楽(音楽)を普及する	300,000	・吹奏楽を楽しみたい子供たちや大人のための受け皿 ・さくら市や栃木県で培われた地域人材の活用。 ・音楽を楽しむことで自分の人生を豊かにする。 ・地域部活動として、普段経験し難い吹奏楽の魅力の一つである大編成の合奏経験の中で、児童・生徒・社会人の世代間交流を促進し、地域での青少年の人間育成及び世代を超えた新たなコミュニティの提供の一助となることを目的とする。
4	まちづくりアイデア実現部門	花だより	公共施設緑化事業・市民花育事業	500,000	花と緑で市民の目を楽しめるときに、市民が多く訪れる市役所等の公共施設を緑化することが有効と考えた。市に相談したところ、「花と緑の小都市推進」を進めているところであり、考えが一致した。そこで、フラワーボランティア団体である当会が持つ草花を活用した緑化デザインの知識を活かし、官民協働で市役所玄関等の緑化を実施していく。また、市民の花育に繋がる講座を開催する。
5	地域コミュニティ部門	街子屋きつれがわ	笹屋別邸及びお丸山公園の活用と地域活性化	290,000	お丸山公園と美しい外観の笹谷別邸を有効活用しながら、イベントやワークショップを通じて、喜連川町内外の住民との世代を超えたつながりを作り、さらに町外からの集客を目指し喜連川地域の魅力を発信していく。
	いきいきまちづくり部門	さくら黄金ストリートカーニバル実行委員会	さくら市産人材と楽曲による日本と世界の征服プロジェクト	300,000	・吹奏楽を楽しみたい子供たちや大人のための受け皿 ・さくら市や栃木県で培われた地域人材の活用。 ・音楽を楽しむことで自分の人生を豊かにする。 ・地域部活動として、普段経験し難い吹奏楽の魅力の一つである大編成の合奏経験の中で、児童・生徒・社会人の世代間交流を促進し、地域での青少年の人間育成及び世代を超えた新たなコミュニティの提供の一助となることを目的とする。